事前のご案内



新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、会場内ではマスクの着用をお願いしております。

本日の決算説明会はWEBによるライブ配信も行っております。

WEBでのご質問は決算説明会開始時から終了時まで受け付けさせて頂きます。

会場にお越しいただいた方にはアンケート用紙をお配りしておりますので、

記入のご協力をお願い致します。

何卒、ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

2023年3月期

株式会社エイジス

中間決算説明会

2022年10月31日(月)



Your Partner in Retail Solutions



1 グループ概要

2 2023年3月期 第2四半期業績報告

agenda

3 2023年3月期 下期取り組み施策と通期業績見通し

4 2023年3月期 中期取り組み施策

5 株主還元



1 グループ概要

2 2023年3月期 第2四半期業績報告

agenda

3 2023年3月期 下期取り組み施策と通期業績見通し

4 2023年3月期 中期取り組み施策

5 株主還元

会社概要



社		名	株式会社エイジス(英文名:AJIS Co., LTD.)
代	表	者	代表取締役社長 齋藤 昭生
設	立 年 月	B	1978年5月23日
資	本	金	475,000千円
従	業員	数	正社員 805名(2022.3.31現在)※連結
営	業 拠	点	直営43拠点 (2022.3.31現在)
業	務内	容	実地棚卸サービス その他の流通業周辺サービス
所	在	地	〒262-0032 千葉県千葉市花見川区幕張町4-544-4
T	E	L	043-350-0888
F	Α	X	043-350-0800
上:	湯証券取引	所	東京証券取引所 スタンダード市場





3つの主要セグメント





国内棚卸サービス

利益管理・商品管理を目的として在庫金額・数量を確定する商品棚卸サービスが主力事業です。

リテイルサポートサービス

小売店舗の売場づくりにとって必要なさまざまなサービスをアウトソーシングで提供しています。





海外棚卸サービス

海外での事業展開を積極的に進めています。現在、中国や韓国、東南アジア各国において棚卸サービスを提供しています。

エイジスグループが提供する主なサービス



●棚卸を主力サービスとして流通小売業を支える多様なサービスを提供



集中補充

営業時間外に行う商品補充。 常に欠品・不足のない完成され た売場を実現し、販売機会ロス の低減に貢献。



出店や改装時の什器設置、 商品陳列をトータルサポート。 拠点網を活かし、全国複数店舗 の同時オープンにも対応。



カテゴリーリセット・季節の棚替

マーチャンダイジングプランに合わせ、商品のリセット・棚替を計画的に実施。 新商品のチェーン全店一斉導入も可能。













教育研修 ストアサポーター Break Fix



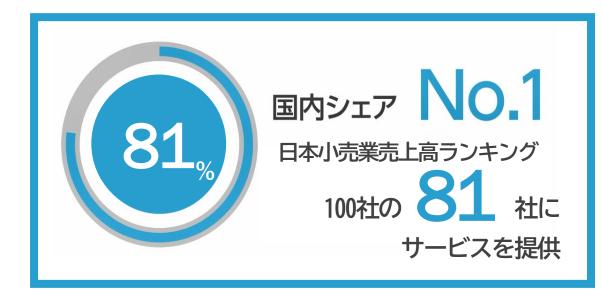




自社開発の棚卸専門端末機 器・システム。訓練された専門 スタッフ。高い精度とローコスト オペレーションを実現。

エイジスグループの強み





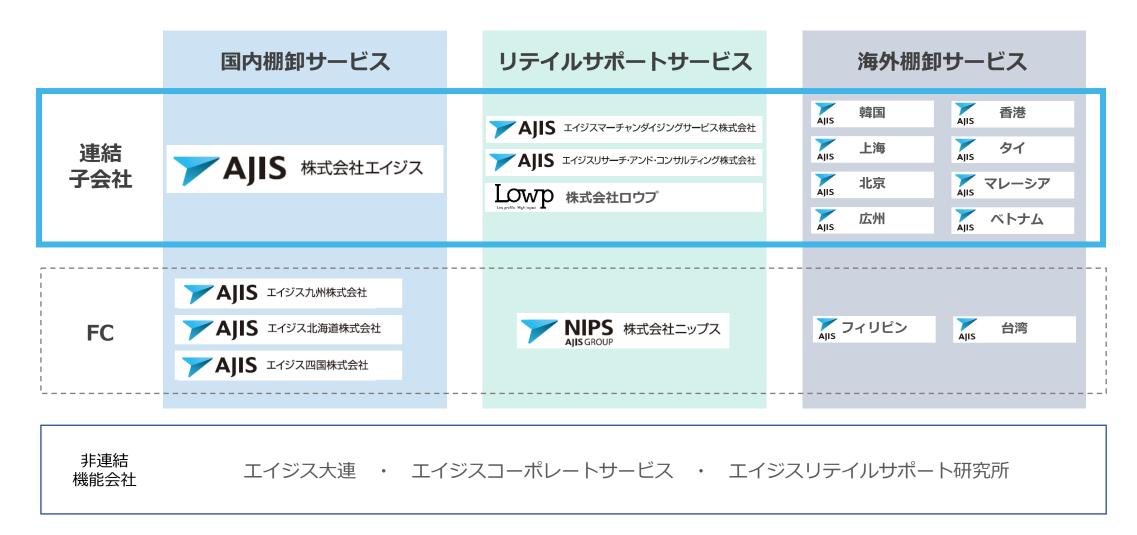








●国内外22社で構成し、アジア各国のチェーンストアにリテイルサービスを提供





1 グループ概要

2 2023年3月期 第2四半期業績報告

agenda

3 2023年3月期 下期取り組み施策と通期業績見通し

4 2023年3月期 中期取り組み施策

5 株主還元

連結業績



連結業績

- 前期に対して減収減益
- 期初予想に対して売上高・営業利益ともに未達成

売上高 12,281百万円 | 前期比96.8% | 予想比96.7%

営業利益 1,227百万円 | 前期比67.4% | 予想比76.7%

2023.03期 第2四半期連結業績サマリー



単位:百万円

●売上高、売上総利益の減少により営業利益が期初予想を下回る結果となった

• 2022年9月30日業績修正

	2021.03期 2Q実績	2022.03期 2Q実績	2023.03期 2Q実績	前期比	増減額	2023.03期 期初予想	予想比	増減額	2023.03期 修正予想※
売上高	13,146	12,683	12,281	96.8%	-401	12,700	96.7%	-418	12,200
売上総利益	4,179	4,163	3,484	83.7%	-678	3,983	87.5%	-498	3,430
対売上比	31.8%	32.8%	28.4%	_	-4.5%	31.4%	_	-3.0%	28.1%
販売管理費	2,110	2,341	2,256	96.4%	-84	2,383	94.7%	-126	2,280
対売上比	16.1%	18.5%	18.4%	_	-0.1%	18.8%	_	-0.4%	18.7%
営業利益	2,069	1,821	1,227	67.4%	-593	1,600	76.7%	-372	1,150
対売上比	15.7%	14.4%	10.0%	_	-4.4%	12.6%	_	-2.6%	9.4%
経常利益	2,135	1,877	1,297	69.1%	-580	1,645	78.9%	-347	1,200
対売上比	16.2%	14.8%	10.6%	_	-4.2%	13.0%	_	-2.4%	9.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,384	1,156	819	70.9%	-336	1,079	75.9%	-259	730
対売上比	10.5%	9.1%	6.7%	_	-2.4%	8.5%	_	-1.8%	6.0%

※修正予想数値は2022年9月30日に公表しました業績予想の修正値を記載しております。

2023.03期 第2四半期セグメント別連結業績サマリー



単位:百万円

- ●すべてのセグメントにおいて期初予想に対して未達成となった
- ●海外棚卸サービスは為替の影響を受け増収となった

売上高	2021.03期 2Q実績	2022.03期 2Q実績	2023.03期 2Q実績	前期比	増減額	2023.03期 期初予想	予想比	増減額	2023.03期 修正予想
セグメント合計	13,146	12,683	12,281	96.8%	-401	12,700	96.7%	-418	12,200
国内棚卸サービス	7,830	7,945	7,553	95.1%	-392	7,740	97.6%	-186	7,550
リテイルサポートサービス	4,666	3,905	3,810	97.5%	-95	4,000	95.3%	-189	3,737
海外棚卸サービス	715	897	961	107.1%	+63	1,000	96.1%	-38	953
消去	-66	-66	-43	_	+23	-40	_	-3	-40

営業利益	2021.03期 2Q実績	2022.03期 2Q実績	2023.03期 2Q実績	前期比	増減額	2023.03期 期初予想	予想比	増減額	2023.03期 修正予想
セグメント合計	2,069	1,821	1,227	67.4%	-593	1,600	76.7%	-372	1,150
国内棚卸サービス	1,672	1,423	1,060	74.5%	-362	1,290	82.2%	-229	1,020
リテイルサポートサービス	518	523	294	56.3%	-228	360	81.8%	-65	285
海外棚卸サービス	-131	-133	-156	_	-22	-50	_	-106	-161
消去	10	9	29	_	+20	_	_	+29	6

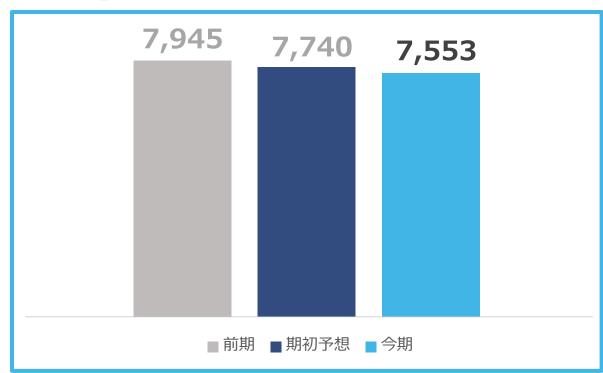
国内棚卸サービス



減収減益、期初予想を下回る結果となった

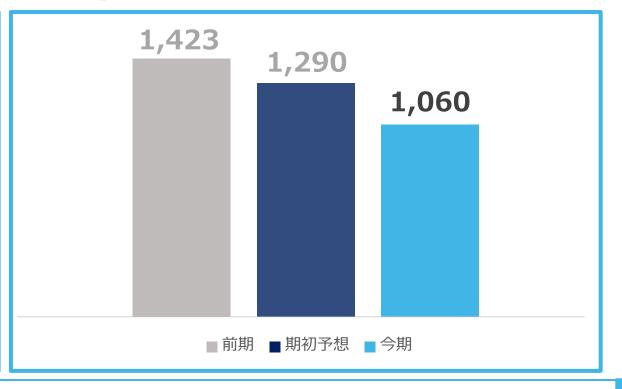
売上高

- ●前期比 95.1%
- ●予想比 97.6%



営業利益

- ●前期比 74.5%
- ●予想比 82.2%



2023.03期 セグメント別業績



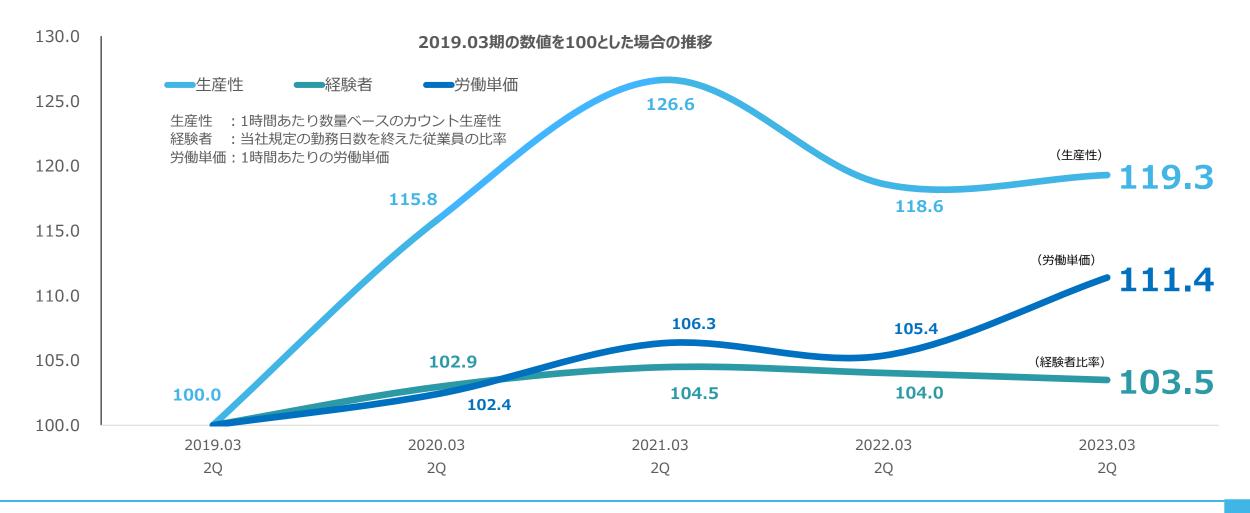
- ●売上高減少の主な要因は一部顧客における棚卸回数減少や内製化、在庫数量の減少
- ●売上総利益減少の主な要因は売上減少の影響と従業員の待遇改善施策の実行

単位:百万円

	2021.03期 2Q実績	2022.03期 2Q実績	2023.03期 2Q実績	前期比	増減額
売上高	7,830	7,945	7,553	95.1%	-392
売上総利益	3,139	3,105	2,622	84.4%	-483
対売上比	40.1%	39.1%	34.7%	_	-4.4%
販売管理費	1,466	1,682	1,562	92.8%	-120
対売上比	18.7%	21.2%	20.7%	_	-0.5%
営業利益	1,672	1,423	1,060	74.5%	-362
対売上比	21.4%	17.9%	14.0%	_	-3.9%



●新規採用者数の増加により経験者比率は低下したが、品質強化取り組みの効率化により生産性は上昇した



リテイルサポートサービス

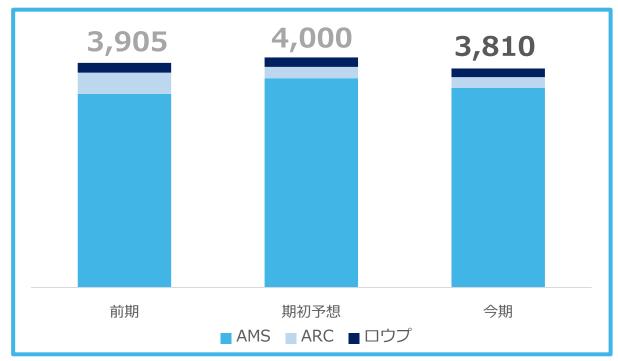
```
エイジスマーチャンダイジングサービス ( A M S )
エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング ( A R C )
ロウプ
```



減収減益、期初予想を下回る結果となった

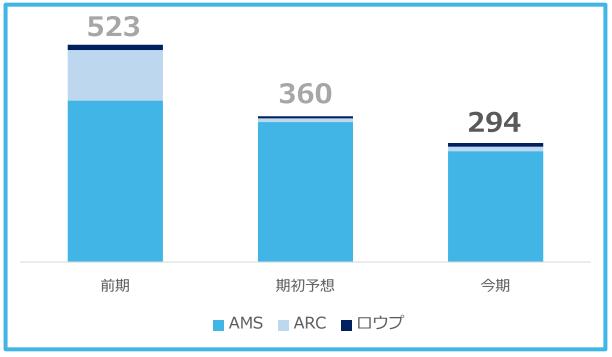
売上高

- ●前期比 97.5%
- ●予想比 95.3%



営業利益

- ●前期比 56.3%
- ●予想比 81.8%



2023.03期 セグメント別業績



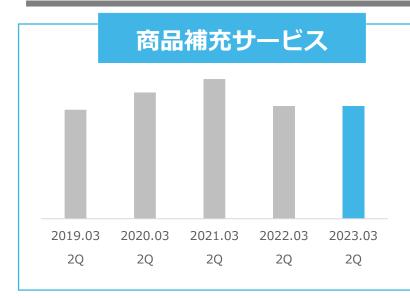
- ●売上高減少の主な要因は自治体からのコロナ関連調査の終了
- ●売上総利益減少の主な要因は売上減少の影響と従業員の待遇改善施策の実行

単位:百万円

	2021.03期 2Q実績	2022.03期 2Q実績	2023.03期 2Q実績	前期比	増減額
売上高	4,666	3,905	3,810	97.5%	-95
売上総利益	1,013	1,008	803	79.7%	-204
対売上比	21.7%	25.8%	21.1%	_	-4.7%
販売管理費	495	485	509	105.0%	+24
対売上比	10.6%	12.4%	13.4%	_	+0.9%
営業利益	518	523	294	56.3%	-228
対売上比	11.1%	13.4%	7.7%	_	-5.7%

リテイルサポートサービス サービス別売上高推移と要因



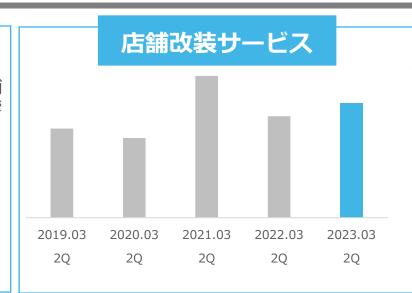


增加要因

● 主要顧客からの受注店舗 数の増加、内製化の影響 からの需要回復

減少要因

● 一部顧客の内製化による 失注

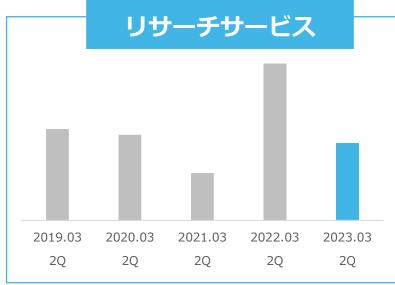


增加要因

● 主要顧客からの受注店舗 数の増加、内製化の影響 からの需要回復

減少要因

- 店舗支援業務の受注減少
- 顧客の業績悪化に伴う内 製化や予定の延期



増加要因

- 既存企業からの受注増加
- 新規顧客の獲得

減少要因

● 自治体からの飲食店営業 状況調査の終了



増加要因

● 顧客との案件強化による受 注案件の増加

減少要因

● 顧客の内製化に伴う案件の 減少

2019.03期を100とした指数

海外棚卸サービス

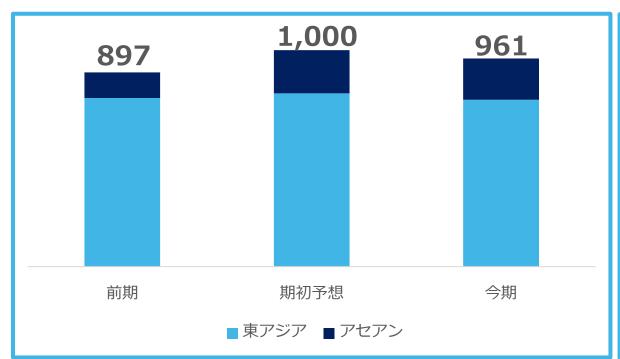
東アジア地域|韓国・上海・北京・広州・香港

アセアン地域|マレーシア・タイ・ベトナム



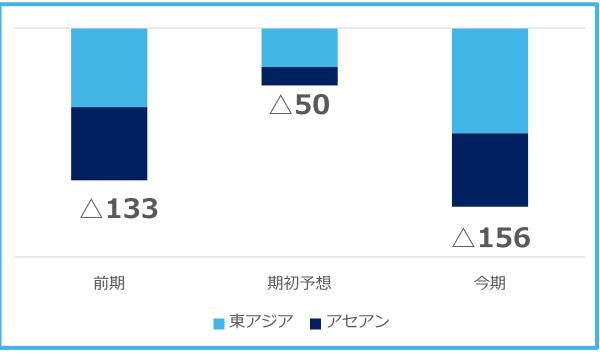
増収減益、期初予想を下回る結果となった

- 売上高
 - ●前期比 107.1%
 - ●予想比 96.1%



営業利益

- ●前期差 △22百万円
- ●予想差 △106百万円



2023.03期 セグメント別業績



- 売上高増加の主な要因は円安による為替変動の影響
- 前年同レート比較では中国で発生した移動制限の影響を受け全体で減収となった

単位:百万円

	2021.03期 2Q実績	2022.03期 2Q実績	2023.03期 2Q実績	前期比	増減額
売上高	715	897	961	107.1%	+63
売上総利益	87	101	95	93.7%	-6
対売上比	12.2%	11.3%	9.9%	_	-1.4%
販売管理費	219	235	252	107.0%	+16
対売上比	30.6%	26.2%	26.2%	_	+0.0%
営業利益	-131	-133	-156	_	-22
対売上比	-18.4%	-14.9%	-16.3%	_	-1.4%

地域別売上高推移



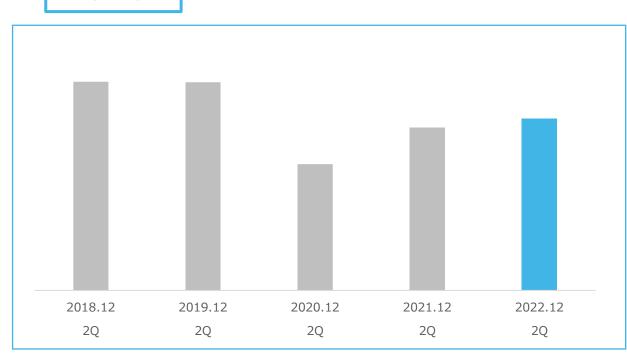
- 東アジア地域では移動制限の影響はあったが、為替変動により増収となった
- アセアン地域では新型コロナ感染症拡大により落ち込んでいた需要が回復し、 すべての会社で増収となった

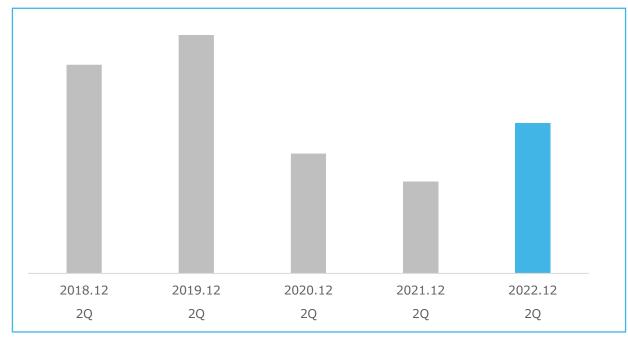
東アジア

韓国、上海、北京、広州、香港

アセアン

マレーシア、タイ、ベトナム





※2018.12期を100とした指数



1 グループ概要

2 2023年3月期 第2四半期業績報告

agenda

3 2023年3月期 下期取り組み施策と通期業績見通し

4 2023年3月期 中期取り組み施策

5 株主還元

2023年3月期 下期取り組み施策と通期業績見通し



回復する需要を見越し売上獲得と受注体制の強化に注力する

入国制限の緩和による変化

Withコロナ

- インバウンド需要の回復
 - 店舗在庫数量の増加による棚卸サービスや商品補充サービスへの影響
 - ・来店客数の増加により店舗作業量の増加し、補充業務の外注化が促進
- 留学生の受け入れ再開に伴う採用環境の好転

国内棚卸サービス

- グループ内の業務をシェアし従業員の仕事量を確保することで経験者の流出を防止する
- 在庫情報やスキル情報など多様なデータを用いて人員配置計画の予測精度を向上させ、 作業効率の向上を図る

リテイル サポート サービス

- 国内棚卸の主要顧客に対してフルサービスを紹介し、顧客数を拡大させる
- メーカーやベンダーへの営業を強化する
- 安定した受注体制を維持するために現場リーダーを育成する

海外棚卸 サービス

- 各国の内資主要企業へのアプローチを行い、売上獲得を図る
- WEBマーケティングの強化によりサービスの価値を周知する
- **コロナの影響により弱まったオペレーション体制を教育や採用により再構築する**

2023.03期 通期連結業績予想



● 下期取り組み施策に注力し、修正予想数値を達成する

単位:百万円

	2021.03期 通期実績	2022.03期 通期実績	2023.03期 期初通期予想	2023.03期 修正通期予想	前期比	増減額
売上高	27,966	26,177	27,000	26,000	99.3%	-177
売上総利益	9,199	8,519	8,546	7,420	87.1%	-1,099
対売上比	32.9%	32.5%	31.7%	28.5%	-	-4.0%
販売管理費	4,478	4,583	5,046	4,720	103.0%	+136
対売上比	16.0%	17.5%	18.7%	18.2%	-	+0.6%
営業利益	4,720	3,936	3,500	2,700	68.6%	-1,236
対売上比	16.9%	15.0%	13.0%	10.4%	-	-4.7%
経常利益	4,862	4,043	3,581	2,790	69.0%	-1,253
対売上比	17.4%	15.4%	13.3%	10.7%	_	-4.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,187	2,250	2,370	1,800	80.0%	-450
対売上比	11.4%	8.6%	8.8%	6.9%	_	-1.7%

2023.03期 通期セグメント別連結業績予想



売上高	2021.03期 通期実績	2022.03期 通期実績	2023.03期 期初通期予想	2023.03期 修正通期予想	前期比	増減額
セグメント合計	27,966	26,177	27,000	26,000	99.3%	-177
国内棚卸サービス	16,765	16,387	16,300	15,800	96.4%	-587
リテイルサポート サービス	9,580	7,828	8,300	7,803	99.7%	-25
海外棚卸サービス	1,769	2,082	2,500	2,500	120.1%	+417
消去	-149	-120	-100	-103	_	+17
営業利益	2021.03期 通期実績	2022.03期 通期実績	2023.03期 期初通期予想	2023.03期 修正通期予想	前期比	増減額
営業利益 セグメント合計					前期比	增減額 -1,236
	通期実績	通期実績	期初通期予想	修正通期予想		
セグメント合計	通期実績 4,720	通期実績 3,936	期初通期予想 3,500	修正通期予想 2,700	68.6%	-1,236
セグメント合計 国内棚卸サービス リテイルサポート	通期実績 4,720 3,719	通期実績 3,936 3,107	期初通期予想 3,500 2,700	修正通期予想 2,700 2,280	68.6% 73.4%	-1,236 -827



1 グループ概要

2 2023年3月期 第2四半期業績報告

agenda

3 2023年3月期 下期取り組み施策と通期業績見通し

4 2023年3月期 中期取り組み施策

5 株主還元

2023.03期 中期取り組み施策



2030年 世界に展開する リティルサービス企業へ

チェーンストア産業を変革する 新たな価値を創造する



2030年度に向けたエイジスグループ中期方針



方針1

棚卸会社からリテイルサービス会社への事業転換

方針2

グループの柱となる新たな事業の創出

方針3

展開地域をアジアから世界へ拡大



国内外約2,500社の顧客に対し、フルサービスを紹介

流通小売業の店舗の価値を高めるサービスを提供することで 豊かな社会の実現に貢献します

- ●顧客窓口の一本化による総合提案の実現
 - ●棚卸売上上位50社への紹介率 83%

- ●WEBマーケティングの強化
 - サービス別ランディングページのリリース
 - 新店・改装

・ 冷蔵ケース清掃

集中補充

賞味期限チェック

棚割診断

• 店舗設備点検

Tイジスは「売場を変える」

Eトとデジタルの原準ソリューションで成様をサポート。
この版・お見積りはこちら

売場づくりのスペシャリスト"AMS"

Making Stores

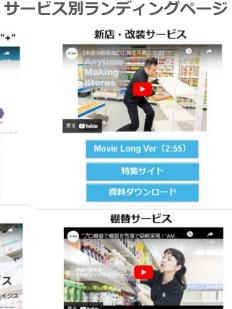
Store Management Service "Prime"

Movie Long Ver(03:24)

特集サイト

資料ダウンロード





資料ダウンロード

グループの柱となる新たな事業の創出



新規事業検討会

◆新規事業検討会とは

社内から広く新規事業・新規サービスに関する提案を受けつけ、 幹部社員や社外役員を中心とした検討会でその提案についての 将来性などを議論。

エイジスの新たな柱となる事業やサービスを模索し、将来性の ある提案には積極的に投資をする方向で検討を行う。

◆事業化までの流れ



実績

- ●賞味期限チェックサービス
- 災害備蓄品管理サービス
- 3DVR撮影代行サービス
- ゴンドラ診断サービス
- ・アプリ開発事業
- 小売業支援サービス



2022年11月 展開地域を米国へ拡大

商号 AJIS USA, Inc.

所在地アメリカ合衆国カリフォルニア州

設立年月日 2022年11月28日(予定)

主な事業内容 リテイルサービス

事業年度末日 12月31日

資本金 1,000,000USD

出資比率 当社による100%出資



展開地域をアジアから世界に拡大



AJISUSA設立までの歩み

2020

カリフォルニアオフィス開設

2020年4月、 北米を中心とした流通関連の情報や、 最新テクノロジー等の収集を目的に、 カルフォルニアオフィスを開設 2021

調査・研究

カリフォルニアオフィスを起点に、流 通関連の調査・研究を実施 米国子会社設立の準備を進める



2022

AJIS USA設立

2022年、展開地域をアジアから世界へ拡大する足掛かりとしてAJIS USAを設立

流通先進国アメリカで当社グループの グローバルなビジネス展開を推進

第2の棚卸サービス発掘に向けて

現在の棚卸サービスは、創業者が米国を視察中に出会い日本で初めての棚卸サービスとして現在まで成長を遂げてきました。

流通先進国であるアメリカで、「第2の棚卸サービス」となり得る新たなリテイルサービス の研究・調査、開発を行っていきます。



エイジスグループのサステナブルな取り組み



ZERO株式会社との業務提携

■fuuboとは

fuubo(フーボ)はまだ美味しく食べることができるにも関わらず、納品期限切れや季節限定パッケージなどにより廃棄されてしまう食品を、定価の3割~9割引で提供している冷蔵機能付き無人販売機です。

ZEROとエイジスとの業務提携により、エイジスのリテイルサービス企業としての強みを活かし、**商品の配送から納品、機器のメンテナンス**まで行っています。

今後さらに規模を拡大し、食品口スをより安全に、より多くの方に届ける仕組みを実現します。





全国に設置しているfuuboの 約80%をエイジスが管理 今後さらに増設を予定しています



1 グループ概要

2 2023年3月期 第2四半期業績報告

agenda

3 2023年3月期 下期取り組み施策と通期業績見通し

4 2023年3月期 中期取り組み施策

5 株主還元

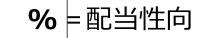
株主還元

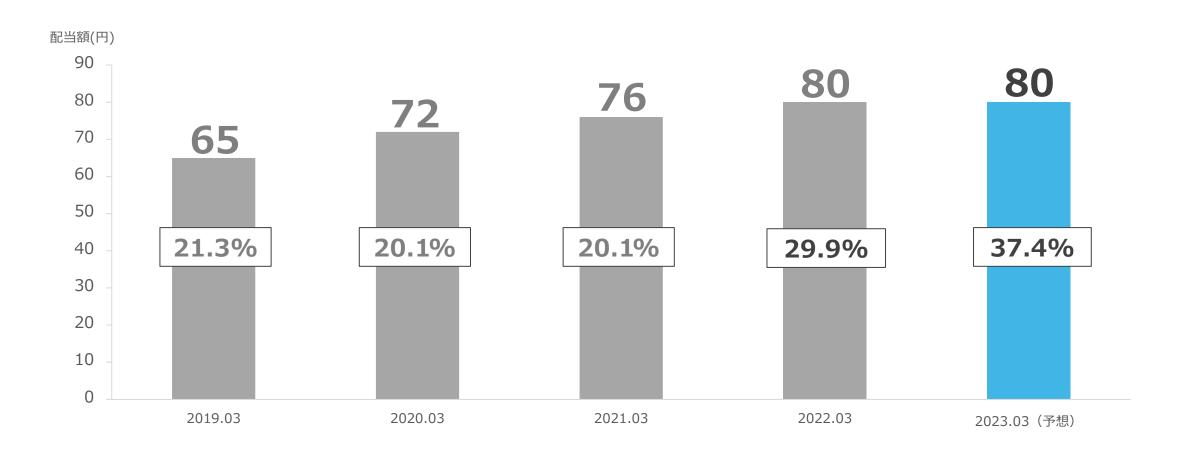


● 2022.03期

配当は1株あたり80円(普通配当)

- 2023.03期 配当予想は1株あたり80円(普通配当)







本資料における将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際には様々な要因によりこれらの予測とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

<<お問合せ先>>

執行役員経営企画室長 原田 光幸

TEL: 043-350-0911 / FAX:043-350-0800

E-mail: ajis_ir@ajis-group.com



